

# INFOPRO 2012

## 第9回情報プロフェッショナル シンポジウム

**会期** 2012年10月18日(木)～ 19日(金)

**会場** 日本科学未来館 7階  
(東京都江東区青海2-3-6)

<http://www.miraikan.jst.go.jp/>

### 交通案内

- ・新交通ゆりかもめ (新橋駅～豊洲駅)  
「船の科学館駅」下車、徒歩約5分  
「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分
- ・東京臨海高速鉄道りんかい線 (新木場駅～大崎駅)  
「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

**主催** 独立行政法人 科学技術振興機構  
Japan Science and Technology Agency (JST)

**一般社団法人 情報科学技術協会**  
Information Science and Technology Association (INFOSTA)

**後援** 専門図書館協議会  
特定非営利活動法人 日本医学図書館協会  
一般財団法人 日本情報経済社会推進協会  
社団法人 日本図書館協会

# INFOPRO2012 タイムテーブル

2012年10月18日(木)

発表演題は仮題ですので変更する場合があります

	A会場 みらいCANホール		B会場 会議室2		C会場 会議室1	
13:00~15:00	セッションA1 特許1 (座長:徳野 肇)		セッションB1 情報評価・分析 (座長:小山信弥)		セッションC1 情報システム・人材 (座長:植松利晃)	
13:00~13:25	A11	中国実用新案情報の実態	B11	企業技報の引用解析	C11	ユーザ視点による検索システムの性能評価に関する検討
13:30~13:55	A12	CNIPRの新機能解析	B12	日本及び海外企業(電機系・化学系)の論文発表状況の調査及び比較検討	C12	情報担当者の現状とその分析
14:00~14:30	P01 P02 P03	プロダクト・レビュー(3社各10分) (社)化学情報協会 中央光学出版(株) シュプリング・ジャパン(株)	P04 P05 P06	プロダクト・レビュー(3社各10分) (株)ジー・サーチ (株)サンメディア ユサコ(株)	P07 P08	プロダクト・レビュー(2社各10分) NPO医学中央雑誌刊行会 JST情報提供部
14:35~15:00	A13	Derwent World Patent Index抄録の評価	B13	学術論文情報特性の経年変化	C13	地域活動の必要性和問題点
15:00~15:30	休 憩					
15:30~17:00	特別講演 人生を楽しくする数学					

17:30~19:30	情報交流会(於:レストラン)
-------------	----------------

2012年10月19日(金)

	A会場 みらいCANホール		B会場 会議室2		C会場 会議室1	
10:00~12:30	トーク&トーク A 情報担当者が参加・活動するさまざまな外部ネットワーク組織		トーク&トーク B ディスカバリー・ツールを斬る			
12:30~13:50	休 憩					
13:50~15:20	セッションA2 特許2 (座長:臼井裕一)		セッションB2 情報システム・流通 (座長:田邊 稔)		セッションC2 情報システム・教育 (座長:高杉秀隆)	
13:50~14:15	A21	中国特許調査の課題と教育に関する研究	B21	JST知識インフラ構想における総合同定システムの構築	C21	動画の振り返りによるプレゼン技術向上の提案
14:20~14:50	P07 P06 P05	プロダクト・レビュー(3社各10分) NPO医学中央雑誌刊行会 ユサコ(株) (株)サンメディア	P03 P02 P04	プロダクト・レビュー(3社各10分) シュプリング・ジャパン(株) 中央光学出版(株) (株)ジー・サーチ	P01 P08	プロダクト・レビュー(2社各10分) (社)化学情報協会 JST情報提供部
14:55~15:20	A22	中国語キーワードを用いた特許情報解析	B22	J-GLOBALサービス設計プロセスの事例紹介	C22	キャリア教育と情報リテラシーの授業におけるタブレット端末利用の試み
15:20~15:30	休 憩					
15:30~16:55	セッションA2 特許2(続き) (座長:臼井裕一)		セッションB2 情報システム・流通(続き) (座長:田邊 稔)			
15:30~15:55	A23	インド特許調査方法の提案	B23	書誌XMLの自動生成の試みについて		
16:00~16:25	A24	網羅性のある韓国特許調査	B24	新コミュニケーションメディア利用動向に関する追跡調査		
16:30~16:55	A25	ロシア特許調査におけるデータベースの現状と問題点	B25	協調学習のグループ形成支援システムの試作		

第1日目 10月18日(木)

**A会場 みらいCANホール**

○は会場発表者、敬称略

13:00~13:55 セッションA1 ..... 特許1  
座長 徳野 肇 ((株)三菱化学テクノロジー)

**演題A11 中国実用新案情報の実態**

アジア特許情報研究会  
(株)IHI  
富士フイルム知財情報リサーチ(株)  
日本バルカー工業(株)  
角田特許事務所

○伊藤 徹男  
○乾 智彦  
佐武 正紀  
吉居 未来  
角田 朗

**演題A12 CNIPRの新機能解析**

(株)アイピックス  
(株)神戸製鋼所  
UMG・ABS(株)  
住友金属鉱山(株)

○水町 保宏  
石田 政司  
道中 孝徳  
桑原 隆秀

14:00~14:30 プロダクト・レビューA1

P01 中国特許の全文データベース「CNFULL」  
一般社団法人化学情報協会

P02 海外特許データベース「Orbit.com」のご紹介  
中央光学出版(株)

P03 AdisInsight Databasesのご案内  
シュプリンガー・ジャパン(株)

14:35~15:00 セッションA1(続き)

**演題A13 Derwent World Patent Index抄録の評価**

— 日本特許の抄録について —  
日本化薬(株)  
(株)住化技術情報センター  
石原産業(株)  
富士フイルム知財情報リサーチ(株)

○松谷 貴己  
岡 紀子  
小林 伸行  
加藤久仁政

15:00~15:30 休憩

15:30~17:00 **特別講演 人生を楽しくする数学**

講師 ピーター・フランクフル氏 数学者・大道芸人

17:30~19:30 情報交流会 会場: レストラン

## B会場 会議室2

○は会場発表者、敬称略

13:00~13:55 セッションB1 ..... 情報評価・分析  
座長 小山 信弥 (関東学院大学図書館)

### 演題B11 企業技報の引用解析

— 技報の引用情報から何がみえてくるのか —

独立行政法人科学技術振興機構

〃  
(株)アイズファクトリー

〃  
(株)オープンナレッジ

〇黒沢 努、堀江 隆  
伊藤 祥、住本 研一  
西村 多一、岩崎 哲  
李 勇、星愛

### 演題B12 日本及び海外企業(電機系・化学系)の論文発表状況の調査及び比較検討

独立行政法人科学技術振興機構

〃  
一般社団法人情報科学技術協会

(有)テル・リサーチ

〇佐藤 正樹、加藤 治  
堀江 隆、真銅 解子  
川村 剛、高橋 昭公  
芳賀 みのり

14:00~14:30 プロダクト・レビューB1

P04 JST科学技術文献情報提供サービスの事業継承と新JDreamサービスのご案内  
(株)ジー・サーチ

P05 国内電子ジャーナルプラットフォーム「PierOnline」と  
ディスカバリーサービス「Summon」  
(株)サンメディア

P06 リンクリゾルバーとドキュメントデリバリーサービス  
ユサコ(株)

14:35~15:00 セッションB1 (続き)

### 演題B13 学術論文情報特性の経年変化

— 「引用評価の信頼性」の前駆研究 —

仲本 秀四郎

## C会場 会議室1

13:00~13:55 セッションC1 ..... 情報システム  
座長 植松 利晃 ((独)科学技術振興機構)

演題C11 ユーザ視点による検索システムの性能評価に関する検討  
関西電力(株) 池田 利夫

### 演題C12 情報担当者の現状とその分析

— 情報担当者の地位向上を目指した評価の為のアンケート調査報告 —

日本大学文理学部

情報科学技術協会 試験実施委員会

〇小山 憲司  
小河 邦雄

14:00~14:20 プロダクト・レビューC1

P07 医中誌WebVer5新機能の紹介  
NPO医学中央雑誌刊行会

P08 「つながる、ひろがる、ひらめく」 J-GLOBAL  
JST情報提供部

14:35~15:00 セッションC1 (続き)

### 演題C13 地域活動の必要性和問題点

— アウターネットの会(筑波地区情報交流会)からの考察 —

アステラスビジネスサービス(株)

〇隈 千枝、今井 啓祐  
土谷 久彦  
島崎 憲彦

第2日目 10月19日(金)

**A会場** みらいCANホール

○は会場発表者、敬称略

10:00~12:30 トーク&トーク A

**情報担当者が参加・活動するさまざまな  
外部ネットワーク組織  
— その活用と連携を探る —**

12:30~13:50 休憩

13:50~14:15 セッションA2 ..... 特許2  
座長 白井 裕一

**演題A21 中国特許調査の課題と教育に関する研究**

- 多観点(利用DB、機械翻訳、集約ツール等)からの課題研究 —
- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 一般財団法人日本特許情報機構    | ○桐山 勉、藤城 享  |
| はやぶさ国際特許事務所       | 川島 順        |
| ゼリア新薬工業(株)        | 吉野 孝        |
| 日科情報(株)           | 長谷川正好、田中 宣郎 |
| TANAKAホールディングス(株) | 栗原 健一       |

14:20~14:50 プロダクト・レビューA2

- P07 医中誌WebVer5新機能の紹介**  
NPO医学中央雑誌刊行会
- P06 リンクリゾルバーとドキュメントデリバリーサービス**  
ユサコ(株)
- P05 国内電子ジャーナルプラットフォーム「PierOnline」と  
ディスカバリーサービス「Summon」**  
(株)サンメディア

14:55~15:20 セッションA2(続き)

**演題A22 中国語キーワードを用いた特許情報解析**

- 調査精度向上への応用 —
- |           |            |
|-----------|------------|
| 花王(株)     | ○安藤 俊幸     |
| インパテック(株) | 有賀 康裕      |
| (株)IHI    | 金澤 祐孝、乾 智彦 |

15:20~15:30 休憩

**演題A23** インド特許調査方法の提案

－ 精度良くインド特許情報を分析するには －

昭和シェル石油(株)

オリンパスメディカルシステムズ(株)

花王(株)

大阪工業大学

住友電工知財テクノセンター(株)

○太細 博利

中西 昌弘

安藤 俊幸

都築 泉

坂本 泉

**演題A24** 網羅性のある韓国特許調査

－ 網羅的かつ効率的に韓国特許を調査する手法の検討 －

富士フイルム(株)

トヨタテクニカルディベロップメント(株)

東ソー(株)

(株)三菱化学テクノリサーチ

○田畑 文也

中川 紘子

沖 祥嘉

荒牧 佳子

**演題A25** ロシア特許調査におけるデータベースの現状と問題点

大阪工業大学

オリンパスメディカルシステムズ(株)

昭和シェル石油(株)

花王(株)

○都築 泉

中西 昌弘

太細 博利

安藤 俊幸

10:00~12:30 トーク&amp;トーク B

## ディスカバリー・ツールを斬る — 今後の情報探索の切り札になるか —

12:30~13:50 休憩

 13:50~14:15 セッションB2 . . . . . 情報システム・流通  
 座長 田邊 稔 (国立情報学研究所)

**演題B21** JST知識インフラ構想における総合同定システムの構築  
 — 機関名同定の試行と著者名同定との統合に向けた検討 —  
 独立行政法人科学技術振興機構 ○松邑 勝治、関根 基樹  
 " 齋藤 隆行

14:20~14:50 プロダクト・レビューB2

- P03** AdisInsight Databasesのご案内  
 シュプリンガー・ジャパン(株)
- P02** 海外特許データベース「Orbit.com」のご紹介  
 中央光学出版(株)
- P04** JST科学技術文献情報提供サービスの事業継承と新JDreamサービスのご案内  
 (株)ジー・サーチ

14:55~15:20 セッションB2 (続き)

**演題B22** J-GLOBALサービス設計プロセスの事例紹介  
 — 検索行動モデルから見たサービス設計、J-GLOBALの特徴 —  
 独立行政法人科学技術振興機構 ○國岡 崇生、植松 利晃  
 " 堀内 美穂、坂内 悟  
 ネットイヤーグループ(株) 宮村 和美

15:20~15:30 休憩

15:30~16:55 セッションB2 (続き)

**演題B23** 書誌XMLの自動生成の試みについて  
 — 学術論文から書誌XMLを作成する工数の削減 —  
 独立行政法人科学技術振興機構 ○北澤 満、久保田壮一  
 " 宮川 謹至

**演題B24** 新コミュニケーションメディア利用動向に関する追跡調査  
 — 日本化学会第92春季年会展示における、Twitter、SNS等のメディア・ツール利用に  
 関するアンケート調査報告 —  
 独立行政法人科学技術振興機構 ○青山 幸太  
 文部科学省科学技術政策研究所 林 和弘

**演題B25** 協調学習のグループ形成支援システムの試作  
 名古屋工業大学大学院 ○奥原 俊、大塚 孝信  
 " 吉村 卓也、奥村 命  
 " 橋本 創、伊藤 孝行  
 鈴鹿短期大学 田中 雅章

## C会場 会議室1

○は会場発表者、敬称略

10:00

↓

トーク&トーク A 「情報担当者が参加・活動するさまざまな外部ネットワーク組織」  
(A会場)

12:30

10:00

↓

トーク&トーク B 「ディスカバリー・ツールを斬る」 (B会場)

12:30

13:50~14:15 セッションC2 . . . . . 情報システム・教育  
座長 高杉 秀隆 ((独)科学技術振興機構)

**演題C21** 動画の振り返りによるプレゼン技術向上の提案

鈴鹿短期大学  
仙台白百合女子大学  
東京理科大学

○田中 雅章  
神田あづさ  
大森 晃

14:20~14:40 プロダクト・レビューC2

**P01** 中国特許の全文データベース「CNFULL」  
一般社団法人化学情報協会

**P08** 「つながる、ひろがる、ひらめく」 J-GLOBAL  
JST情報提供部

14:55~15:20 セッションC2 (続き)

**演題C22** キャリア教育と情報リテラシーの授業におけるタブレット端末利用の試み

— アクティブラーニングの視点から —  
北陸学院大学短期大学部

辰島 裕美



## 特別講演

# 「人生を楽しくする数学」

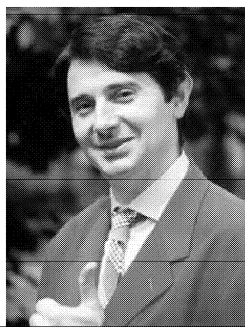
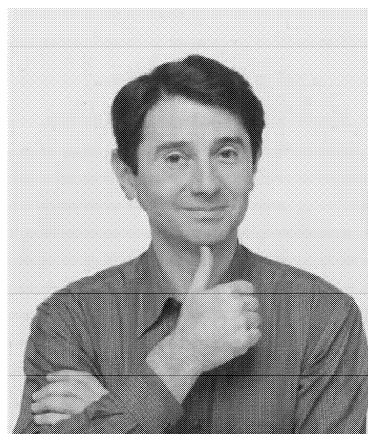
10月18日(木) 15:30~17:00

講師 **ピーター・フランク** 氏

(数学者・大道芸人)

### 【略歴】

- |                 |                                 |
|-----------------|---------------------------------|
| 1953年           | ハンガリー生まれ                        |
| 1971年           | 国際数学オリンピック金メダル。オトボス大学入学         |
| 1977年           | 博士号取得                           |
| 1978年           | サーカス芸人国家試験合格                    |
| 1979年           | フランスに亡命                         |
| 1980 ~<br>1988年 | 米国・英国・ドイツ・チェコ・インドなどに招待され共同研究・講演 |
| 1988年~          | 日本在住                            |
| 1992年~          | 算数オリンピック設立以来、専務理事               |



### ■講演概要

「人生を楽しくする数学」と題し、数学的思考、数学的発想の面白さ・重要性を垣間見ることのできる内容のご講演をしていただきます。

# トーク&トーク A

## 情報担当者が参加・活動する さまざまな外部ネットワーク組織 ～ その活用と連携を探る ～

10月19日(金) 10:00～12:30 (A会場)

現在、国内では情報検索・調査解析について情報交換・技術向上を掲げる外部活動団体が20以上もあります。

専門分野に特化した団体、異業種間で交流する団体、など各団体によって特徴があります。それら団体から4名の代表者を招き、現在の活動状況を説明していただいた後、現状の課題、相互の連携はあるのか、さらに将来の展望など、会場の皆様と、本音でのディスカッションの場を持ちたいと思います。

### 話題提供者 (50音順)

#### 赤壁 幸江 氏(昭和電工(株) 知的財産室)

- ・日本プラスティック協議会 対外活動グループリーダー  
ポリマー・化学分野を中心とした特許・文献検索技術向上。参加企業 24 社。

#### 大島 優香 氏(日産化学工業(株) 知的財産部)

- ・日本アグケム情報協議会 会長  
化学分野及び農薬分野の情報調査技術向上、情報交換。参加企業 16 社。

#### 川本 敦子 氏((株)東芝 知的財産部)

- ・日本EPI協議会 会長  
エレクトロニクス、エンジニアリング分野の特許情報利用研究、情報交換。参加企業 16 社。

#### 田辺 千夏 氏(昭和電工(株) 知的財産室)

- ・日本知的財産協会 知的財産情報検索委員会 委員長  
日本知的財産協会の専門委員会のひとつ。全産業分野の情報調査研究と会員への情報発信、対外的な提言。参加企業 53 社。

### コーディネーター

- 徳野 肇 氏((株)三菱化学テクノリサーチ)
- 下川公子氏(味の素(株))

# トーク&トーク B

## ディスカバリー・ツールを斬る！

～ 今後の情報探索の切り札になるか ～

10月19日(金) 10:00～12:30 (B会場)

Web 検索が浸透し、ビッグデータの時代を迎えた現代において、情報洪水の中から必要な情報だけを効率よく取り出すことがインフォプロとして必要なスキルのひとつです。大学その他の学術図書館では研究情報の探索にあたり、広範囲の情報ソースからあらかじめ指定したデータに対して検索用に処理したインデックスを付与し、なるべく多くの情報資源をスピーディーに web 検索するディスカバリー・サービスが注目されています。

その一方で、従来から行われている横断検索に比べると、データの更新頻度の限界から速報性が犠牲になるのではないかと、大量の検索結果から利用者が本当に必要な文献に辿り着けているのか、などその効果に疑問も残ります。

今回のトーク&トーク B では、実際の製品提供ベンダーと利用機関の経験をもとにした話題提供を通じて、ディスカバリー・ツールの現状をメリット/デメリットの両面からとらえます。大学図書館に限らず企業の研究開発も念頭に今後の情報探索において有効なツールとなり得るのかを議論する機会とし、参加者それぞれのお立場に沿って情報探索の新たな価値を発見していく場を提供したいと考えています。

話題提供者と話題 (予定)(50音順)

### ディスカバリー・サービス導入機関

Discovery Service 安東 正玄 氏 立命館大学図書館

・導入の経緯、稼働までの課題、サービス開始後の利用者の反応、システムに関する評価など

### ディスカバリー・サービス提供ベンダー①

ExLibris 平野 寛 氏 ユサコ株式会社 ソリューションビジネスグループ

・製品の特長、導入効果、課題や今後の開発計画、次世代 OPAC との関係、世界的な導入状況など

### ディスカバリー・サービス提供ベンダー②

Summon 講師未定 株式会社サンメディア

・製品の特長、導入効果、課題や今後の開発計画、次世代 OPAC との関係、世界的な導入状況など

### コーディネーター

林 和弘 氏(科学技術政策研究所 (NISTEP))

増田 豊 氏(ユサコ株式会社)

田辺 祐子 氏(シュプリンガー・ジャパン株式会社)

## □参加費（予稿集代、2日間共通）

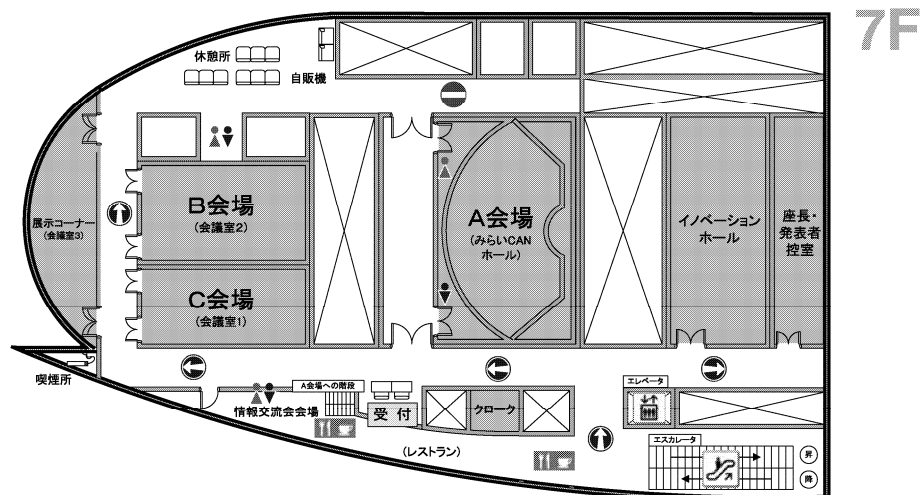
シンポジウム聴講： 一般：6,300円 学生：2,100円（消費税込み）

情報交流会：4,200円（消費税込み）

## □参加申込み方法

参加申込受付フォーム (<http://www.dicalpha.net/infopro/>) もしくは別紙の「参加申込用紙」でお申し込みください。

## □会場案内



独立行政法人  
**科学技術振興機構**  
Japan Science and Technology Agency (JST)

〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3  
情報提供部 広報普及担当  
TEL : 03-5214-8493 FAX: 03-3230-1818

一般社団法人  
**情報科学技術協会**  
Information Science and Technology Association  
(INFOSTA)

〒112-0002 東京都文京区小石川2-5-7  
佐佐木ビル  
TEL : 03-3813-3791 FAX : 03-3813-3793  
E-mail : [sympo@infosta.or.jp](mailto:sympo@infosta.or.jp)

参加申込は、  
以下の参加申込受付フォーム  
<http://www.dicalpha.net/infopro/>

プログラムは、  
以下のINFOSTAホームページ  
<http://www.infosta.or.jp/symposium/infopro2012program.pdf>